

水質の向上・安定化 **活性クリーンチーム** ・ 浄化クリーン



処理水BOD値が

窒素が

処理が不良

沈降性が

浄化槽が



水処理トラブル **活性クリーンチーム** **浄化クリーン** が解決

活性汚泥処理における処理水水質の改善や、維持管理の安定化を目的とした微生物製剤および酵素剤、栄養剤をラインアップ



#### 特徴

- ・微生物を休眠状態で製品化し、活性を維持したまま保存性良く提供。
- ・活性汚泥処理で不足しがちな栄養素、ミネラル、酵素を選抜し配合。

## 主要ラインナップと添加点

品番	対象目的	推奨添加率	主成分	添加方法
NW21X	活性汚泥処理 安定化・休転明け立上	1 g/流入量 $m^3$	菌体(10数種)	培養後 曝気槽へ添加
プラス	活性汚泥処理 安定化	1 g/流入量 $m^3$	必須ミネラル	調整槽へ添加
NEO	活性汚泥処理 栄養バランス調整	分析結果による	窒素、リン アミノ酸、有機酸	調整槽へ添加
浄化クリーン	浄化槽処理 戻り臭の軽減	1 kg/槽容積 $m^3$	分解酵素	浄化槽の 流入管へ添加

お困りごとに応じ選定していただき、代理店またはドリコにお問合せ下さい。

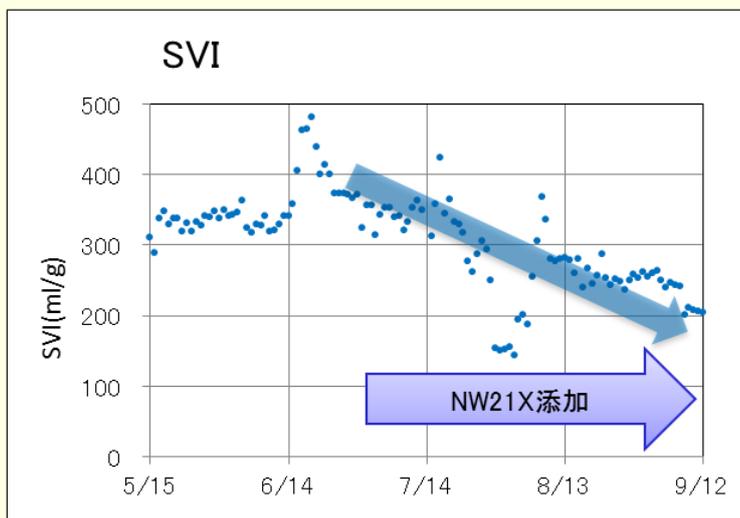
## 導入事例

製紙会社

使用製品： 活性クリーンチーム NW21X

使用目的： 汚泥沈降性の改善による、沈殿槽界面の安定化。

結果： SVIが低下し、界面も安定化。



NW21X  
添加前



NW21X  
添加後

\* SVI(汚泥容量指標) =  $SV_{30} \times 10,000 \div MLSS$ より算出、通常は200以下が管理目標値とする。

- ※ 他にも用途に応じたラインナップがあります。
- ※ 適合製品が不明な場合、選定試験を行います。
- ※ 詳細は品番別のリーフレット、SDS(安全データシート)をご覧ください。